

「いのち彩る里 飯南町」

いなみ

いなみちょう
飯南町広報 平成24年4月20日 No.88



町長施政方針
「いのち彩る里 飯南町」
の実現に向けて

赤名小学校交通安全パレード
(赤名連担地)

4月号
relations magazine inan Public



ひと
まち
くらし

「いのち彩る里 飯南町」の実現に向けて



飯南町長
山崎 英樹

本町における最大の課題である「定住の推進」については、UIターンを始めとして一定の成果は見えてきていますが、依然として人口の減少が進んでいます。また、来年春には、「中国横断自動車道尾道松江線・三次JCT・IC」までが開通する見込みであり、本町に及ぼす影響は大きなものがあると考えます。

このような状況の中、私は任期最後の年度を迎えるました。本町が抱える課題の克服はもとより、「いのち彩る里 飯南町」の実現に向けて、定住の推進と住民の皆さんの安全・安心な暮らしの確保に更に一層、皆で取り組んでまいりたいと思います。

行政課題

新庁舎建設
新庁舎建設検討委員会からの答申、議会の庁舎問題調査特別委員会の報告などを踏まえ、庁内検討委員会において基本計画の策定を進めています。策定後、議会説明と住民説明を行つてまいります。

保育所運営
飯南町社会福祉協議会との協議も整い、本年4月1日から保育業務の委託を行うことになりました。これを期に、土曜日の全日保育の受入など、新たなサービスの提供に向け、社会福祉協議会のお力をいただきながら努力します。

**国道54号活性化
アクションプラン**
飯南町を目的地としてもらうため、「食」に関するプランを中心実施します。新たな本町のご当地グルメの確立と、町内の飲食店の看板商品を売り込むことから、誘致に向けて努力します。

医療の確保
引き続き医療対策専門員を配置し、医療従事者確保に努めるため、「食」に関するプランを中心実施します。新たな本町のご当地グルメの確立と、町内の飲食店の看板商品を売り込むことから、誘致に向けて努力します。

志津見ダム周辺地域の活性化対策
ダム周辺地域の活性化の方向性を定めた「志津見ダム水源地域ビジョン」の策定が進められています。この計画に基づき、関係機関と地域住民が一体となって活性化が図られるよう支援していきます。

定住促進対策
近年急増傾向にある定住相談者に対応するため、定住相談員を増員し定住推進体制の充実を進めます。また、今後のUIターン者向け住宅の確保に向けた調査検討を進めると共に、雇用の場の確保、新規就農者の確保対策を進めます。

飯南高校の教育支援
飯南高校の活性化や魅力づくりは、少子化対策、定住対策など、本町のまちづくりに大きく関連するものであり、喫緊の課題として重点的に取り組んでまいります。特に町外からの生徒確保対策として、本町の豊かな自然環境に特化した教育を実施します。

主要施策

商工業の活性化

玄米加工を業とする企業の誘致を進めています。単に雇用に留まらず、地元企業と連携した食品加工産業の創出も可能となることから、誘致に向けて努力します。

観光事業の推進

森林セラピーサービス事業については、付加価値を高め、健康増進と滞在型観光商品としての事業展開を進めます。また、本年は「神々の国しまね」プロジェクトが本格的に実施される年であり、本市の歴史、文化を町内外に情報発信することにより、観光客の誘致に繋げます。

地域防災計画の推進

木質バイオマス可能性調査、小水力発電可能調査、国内クレジット制度活用による新産業の創出などを推進します。

地球温暖化防止対策の推進

NPO法人里山コミッショニに販路拡大事業等を委託し、効率的なブランド確立事業を開けます。アンテナショップ事業については、出店者協議会を立ち上げ、平成25年夏を目指して体制を整えます。

飯南ブランドの確立

森本頼原線の進捗と三瓶公園線他の舗装改修を行うとともに、新たに頼原長谷線、下野萱線、長徳寺線の整備を行います。

道路網の整備

合併処理浄化槽設置事業については20基を整備します。
成事業については、下水道、浄化槽等の接続工事に限って助成することとし、下水道普及の促進を図ります。

簡易水道・下水道の整備

町道については、塚原和田線、松本頼原線の進捗と三瓶公園線他の舗装改修を行うとともに、新たに頼原長谷線、下野萱線、長徳寺線の整備を行います。

公共交通対策

高速道路開通に伴う高速バスルートの変更については引き続き存続要望を行うとともに、高速道路バス停までのアクセス便新規開設など、様々な方法を検討します。

生きがい村構想の推進

保健、医療、福祉・介護の連携により、「全ての住民が安心して暮らせる町」を実感できるよう、関係部署が一体となつて取り組みを進めます。

福祉の推進

の通院について、町において車両を購入し、運行を「NPO法人里山コミッショニ」に委託して、子育て世代の負担軽減を図ります。

子育て支援対策

「こども等医療費助成制度」や、「保育料補助制度」などを継続して、子育て世代の負担軽減を図ります。

学校教育の充実

小中学校の教科の一部についてデジタル教科書の導入を行うなど、電子黒板、ICT機器を活用したメディア教育の推進、理科クラブの拡充を図ります。



平成24年度 予算の概要

一般会計・特別会計合せて **93億4,630万円** [前年度比0.9%減]

平成24年度予算は、公債費(借入金の返済)の財源として基金を取り崩さない収支均衡の編成となりました。これによる財政健全化の目安となる実質公債費比率は18%以下となる見込みですが、今後も行財政の健全化に努めています。

一般会計 66億2,473万円

前年度の当初予算と比較して3.1%の減額となりました。
特別会計への繰出金やまちづくり基金への積み立てなど増額もありますが、これまでの線上償還の実施による公債費の減少や普通建設事業費の減少が影響しています。

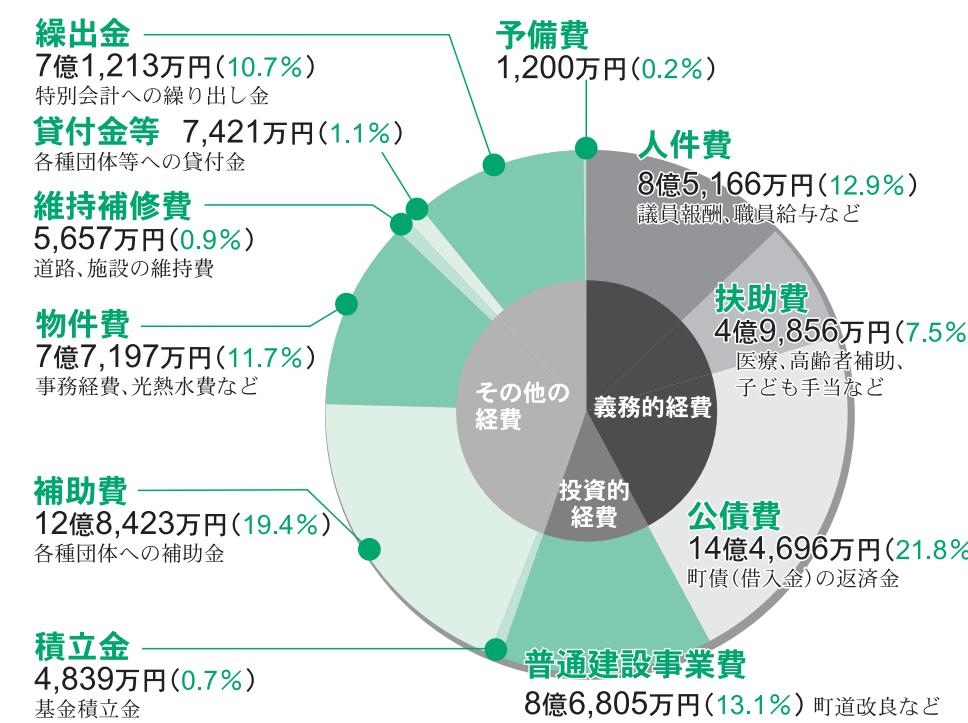
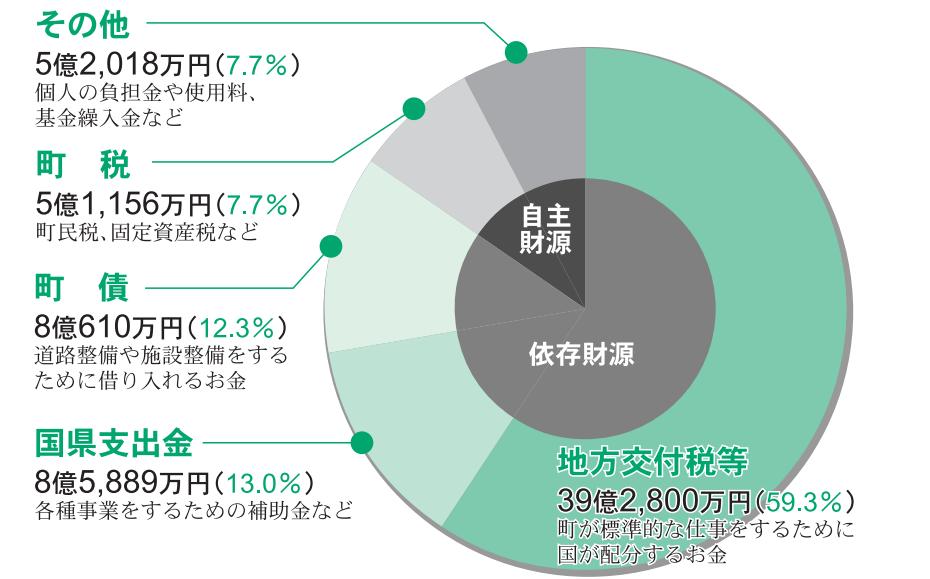
歳入

町税など直接調達できる自主財源は15.4%に留まり、これまでと同様に歳入のほとんどを地方交付税や国県支出金などの依存財源に頼ることになります。町債は前年度と比較し5.7%の減額となりましたが、臨時財政対策債※の借り入れ見込み額が減少したことが大きな要因です。

※ 臨時財政対策債
地方交付税として国が現金交付できないお金を自治体が借り入れるもの。その返済に充てるお金は後年度の地方交付税で交付される。

歳出

公債費は前年度から2億1千万円余減少しましたが、歳出に占める割合は21.8%と最も大きく、町財政が硬直化する要因となっています。人件費も減少していますが、扶助費や町連施設の維持修繕費は増加傾向にあるため、より一層の事務経費削減に努めています。



一般会計予算の主な使いみち

☆:新規事業

予算要求額は70億円余りありましたが、事業内容の組み立て等の精査や経常的経費の削減を行い編成しました。この中には、平成25年度に見送った事業として道路台帳の整備などがあります。また予算の執行により、年度内にアンテナショップの建設などの補正要求を検討していきます。

■総務関係 9億1,239万円

C A T V事業	1億993万円
国道54号活性化事業	306万円
定住促進対策事業	1億1,305万円
新エネルギー・ビギン推進事業	347万円
地域おこし協力隊活動事業	3,108万円
緑の分権改革推進事業	1,712万円
自治組織除雪活動支援事業	1,800万円
飯南高校への支援	2,674万円
志津見ダム周辺環境整備	2,100万円
自治振興組織等の活動支援	905万円
まちづくり基金積立金	4,500万円
町長選挙実施経費	921万円

■商工関係 2億7,270万円

割増商品券発行支援事業	500万円
町内産品販路等拡大支援事業	2,064万円
生命産業創造プロジェクト	740万円
森林セラピー推進事業	1,790万円
飯南ブランド確立推進事業	1,706万円
観光交流施設(もりのす等)支援事業	1,740万円
神話のふるさと島根推進事業	116万円
☆アンテナショップ推進事業	287万円

■土木関係 8億3,037万円

町道除雪対策	1億1,428万円
町道塚原和田線の整備	8,209万円
町道松本頓原線の整備	1億255万円
町道三瓶公園線の整備	1,000万円
☆町道下野萱線の整備	1,300万円
☆町道頓原長谷線の整備	4,580万円
☆町道長徳寺線の整備	2,198万円
☆木造住宅耐震改修費助成	240万円
☆町営住宅建設	1億235万円

■消防関係 2億536万円

消防団活動費等	2,952万円
消防施設整備事業	2,058万円
☆地域防災計画策定費	315万円

■教育関係 3億8,179万円

奨学基金積立事業	2,000万円
学習支援館運営事業	1,364万円
小学校教育の推進	6,510万円
中学校教育の推進	6,362万円
公民館活動の推進	2,550万円
学校給食の支援	4,395万円

■災害復旧関係 753万円

町民1人当たり・1世帯当たり

● 使用する費用	1人当たり: 121万円	1人当たり: 9万円
● 負担する税金	1世帯当たり: 313万円	1世帯当たり: 24万円

特別会計名	予算額	前年度比
国民健康保険事業	8億2,264万円	14.9% 増
後期高齢者医療事業	1億7,020万円	0.7% 増
介護保険サービス事業	3,388万円	6.6% 減
簡易水道事業	2億1,514万円	25.2% 減
下水道事業	4億2,760万円	6.3% 増
住宅新築資金等貸付事業	117万円	6.9% 減
病院事業	10億5,094万円	7.5% 増

特別会計 27億2,157万円

簡易水道事業は既存施設の維持修繕を行います。下水道事業は特に公共下水道施設の維持管理費が大幅に増加しています。また、継続して合併処理浄化槽の設置を行います。

平成24年度 行政機構・職員配置表

町長 山崎 英樹 副町長 景山 登美男 教育長 安部 亘

議会事務局 [事務局長] 松本 稔 (主な仕事) 議会運営・監査委員の補助事務

出納室 [会計管理者] 恒松眞司

出納担当 長島美枝子 (主な仕事) 出納事務・指定金融機関・決算

総務課 [課長] 和久利 久 [総括監] 戸田 修 [総括監] 岸 一輝 [課長補佐] 和田真一 (雲南市・飯南町事務組合派遣)

総務担当 門脇貴子・渡邊博司 (主な仕事) 行政一般・庶務・情報公開・秘書・消防・防災・選挙・文書保管

行革・情報担当 安田健一・岡田祐也 (主な仕事) 行政行革・統計・情報・広報広聴・自治振興

派遣職員 安部農 (雲南広域連合)・田村正 (島根県後期高齢者医療広域連合)・後長隆哉 (島根県自治研修所)

企画財政課 [課長] 塚原隆昭

企画担当 鳥屋ヶ原由紀・林泰宏・安部亜裕子・長島淳二 (主な仕事) 企画・総合振興計画・過疎対策・広域行政・土地利用・地域振興・里山C・志津見ダム周辺地域活性化対策・飯南高校支援

財政管理担当 野津史昭・大谷剛史郎・信藤晃 (主な仕事) 入札・財産・予算・町債・基金・地方交付税

産業振興課 [課長] 中祖勉 [課長補佐] 藤原裕 (頃原庁舎) [課長補佐] 大谷哲也 (赤名庁舎) [課長補佐] 森山篤 (農業委員会)

頃原庁舎 農業振興担当 藤原由実子・藤原一也・田村剛・海田竜一 (主な仕事) 農業振興・特産園芸・畜産振興・果樹振興・土地改良区・有害鳥獣対策

林業・新産業振興担当 田部宏幸・山田弘幸 (主な仕事) 新産業・新エネルギー・林業振興・企業誘致

赤名庁舎 観光振興担当 奥野憲孝・藤原将洋・三島光暁・烏田範昭 (主な仕事) 観光振興・森林セラピー・地域情報発信・特産品販路拡大

商工定住交流担当 関島哲郎・三上大輔・吾郷紘平 (主な仕事) 定住対策・商工振興・都市交流

住民課 [課長] 枠木宣夫 [総括監] 戸田修 (兼務) [課長補佐] 那須忠巳

税務担当 永井あけみ・吉井健司 (主な仕事) 税務・国保料徴収・後期高齢者保険料徴収

町民生活担当 赤名担当 大坂俊光・塚原誠・今岡徳人 (主な仕事) 保育所・子育て支援・交通安全・環境衛生・戸籍・住民基本台帳・国民年金・地域交通・窓口事務・他庁舎業務の補完

頓原担当 渡邊典子 (主な仕事) 窓口事務・他庁舎業務の補完

来島担当 湯立美智恵・難波慎司 (主な仕事) 窓口事務・他庁舎業務の補完

志々担当 立脇峰子 (主な仕事) 窓口事務・他庁舎業務の補完

派遣職員 (社会福祉協議会) [所長] 吾郷須磨子 (桜ヶ台保)・[所長] 難波敦子 (赤名保) 景山直美 (桜ヶ台保)・花田里加 (来島保)・原美佳 (赤名保)・奥野陽子 (来島保)・山根寛子 (赤名保) 朝津直哉 (桜ヶ台保)・畑雅子 (来島保)・空岡悦子 (桜ヶ台保)・藤原智恵子 (来島保)・飯島惠美子 (赤名保)

建設課 [課長] 熊谷利夫 [課長補佐] 那須和博

土木担当 景山貴文・山内孝之・森山雄三・星野崇 (主な仕事) 公共土木・農林土木・災害復旧・公営住宅

上下水道担当 田中慎二・高木ゆかり・内田寿一 (主な仕事) 水道・下水道・農業集落排水・合併処理浄化槽

地籍調査担当 山戸栄吉 (主な仕事) 地籍調査

教育委員会 [次長] 枠木博文

学校教育担当 三島智恵・小村美紗子・森山雪美 (県教育委員会からの派遣職員) (主な仕事) 庶務・教育行政総括・学校事務・給食会

社会教育担当 長島淳二・石飛幹祐・飯国秀忠 (県教育委員会からの派遣職員) (主な仕事) 社会教育・社会体育・人権教育・文化振興・文化財保護

校務技術員 吉村賢三 (赤名中)・岸野富夫 (頓原小)・岡田朗 (志々小)・田村利哉 (赤名小)

保健福祉課 [課長] 三上光一 [総括監] 山下英次 (兼務) [課長補佐] 桐原敏		
保健・医療担当	澤田和彦・山戸由紀・石飛悦子・神田香阿里 岩根育枝・戸田晃世・石橋佐知子	(主な仕事) 国保給付・後期高齢給付・乳児こども医療・母子保健・予防接種・健康づくり・住民健康管理
地域包括医療推進担当	桐原敏	(主な仕事) 医療対策・医療従事者確保
福祉担当	本間康浩・田邊郁也	(主な仕事) 高齢者福祉・児童福祉・介護保険・民生児童委員会
地域包括支援センター	石橋奈美・田村素子	(主な仕事) 総合相談・新予防給付・介護予防
福祉事務所 [所長] 山下英次		
福祉担当	山中律子・藤原清伸	(主な仕事) 生活保護・障害者福祉・高齢者及び児童に関する措置

飯南病院 [施設長] 萬代恵治 [院長] 安田勲 [副院長] 三上隆浩		来島診療所 [所長] 石橋和樹 (兼務)	
診療部	[診療部長] 安田勲 (兼務)	樋口大・石橋和樹	(主な仕事) 診療
看護部	[看護部長] 小玉千恵 [副看護部長] 岩崎孝美	花籠加奈枝・明見民子・須山奈穂子・渡辺洋子 柳原詠子・貝森優子・大上千恵・田中多美 松村和茂・藤原真理子・宍戸紫乃・宍戸陽子 吉川礼子・湯丹百合子・高橋香織・内田亜紀 石田裕美・森口由美子・米原美水・山田祐子 木村純子・澤田由紀子・三嶋圭子・明見葉子 景山友美・栗本正幸・影山寛美・舛田由里香 上田幸子・戸田秀子・岸菜穂子	(主な仕事) 看護・診療介助
医療技術部	[医療技術部長] 三上隆浩 (兼務)	廣江智亮・田部裕子・藤原絹子・小野智子 嘉田将典・長岡嵩斎・松村治香・那須有美子 奥野裕衣	(主な仕事) 薬剤・栄養・放射線・検査・リハビリ・歯科衛生
地域医療部 (訪問看護ステーション)	[地域医療部長] 安田勲 (兼務)	加瀬部初恵・森田尚美・森山智博	(主な仕事) 地域連携・健康管理・訪問看護ステーション・訪問介護・訪問リハビリ
管理部	[事務長] 伊藤厚志	高橋克裕・深石尚志・熊谷かおり	(主な仕事) 庶務・会計・医事・施設管理

派遣医師紹介	新規採用職員	信藤晃 (企画財政課主事)	田邊郁也 (保健福祉課主事)	吾郷紘平 (産業振興課主事)	小村美紗子 (教育委員会主事)
3月19日付で、飯南病院へ着任した医師を紹介します。	4月1日付で、次の9人を採用しました。				
	樋口大 担当診療科: 内科		信藤晃 企画財政課主事		田邊郁也 保健福祉課主事
	岩根育枝 保健福祉課保健師		戸田晃世 保健福祉課保健師		栗本正幸 飯南病院看護師
	影山寛美 飯南病院看護師		舛田由里香 飯南病院看護師		



保健・医療・福祉のコラム
いのち
彩る生活 ⑧₃
いろどくらし

失敗しないための
取り付け方①

トイレ編

- 飯南病院 電話72-0221
- 来島診療所 電話76-2309
- 保健福祉課 電話72-1770

こんにちは
中山間地域研究
センターです。

「やさか暮らし
一日体験」を開催

- 中山間地域研究センター
電話0854-76-2025
- ホームページ
<http://www.pref.shimane.lg.jp/chusankan/>

昨年8月号で、飯南町の「郷歩き」を紹介させていただきました。

この「郷歩き」は、お住まいの方から地域の歴史や生業、暮らしなどを教えてもらいながらのんびり歩くのが特徴ですが、3月18日には、浜田市弥栄町で「やさ

体の動きの低下に伴う動作困難やケガの危険を予防するには、手すりの取り付けが効果的な場合が多くあります。何気なくそっと支えてくれる住まいの備えをしておくことが、本人の生きがいにもなりますし、家族の介護を軽減してくれるのです。今月から3回シリーズで失敗しないための手すりの取り付け方について説明します。今回は使用頻度が多く、立ち上がり動作などに苦労しやすいといえる「トイレ」手すり設置についてです。

トイレは狭い空間なのに複雑な動作が多いところです。バランスを保ち、ケガを防ぐには手すりが必要不可欠といえます。このトイレでの手すりには「L型」手すりがおすすめです。適切とされている長さや幅を図1に記載してあります。参考にしてください。

この「L型」手すりを設置する

ときには、手すりの向きに注意が必要です。図2のような向きでの取付では効果を十分発揮できませんので、注意してください。トイレの手すりは、ケガの防止、座位を安定させる、車椅子からの移乗を助ける、など多くの有用性があります。今回の内容でご不明な点があれば、飯南病院リハビリテーション科 理学療法士までご連絡ください。

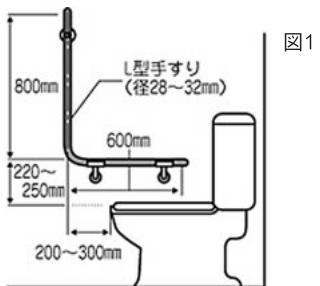


図1

図1の場合「L型」がこのような向きでは立ち上がりを上手く支えることができません。向きに注意が必要です。

図2



山菜を探しながら田畠を案内



手作りの料理で、弥栄の旬も体験！

か暮らし一日体験～みんなで連ろうて、ええとこあるき」を開催し遠くは東京や神戸、広島などから、総勢40名が7コースに分かれて弥栄の春を楽しみました。

弥栄では、平成20年度から、市役所職員や住民の方々が一緒にになって、地域に何があるか調べ、地元で何ができるのかを話し合い、外から来た人にも伝えていく取り組みを進めてきました。

今回の「郷歩き」でも、準備の段階から「こんなところを案内

しよう」、「こんなものをつくろう」など熱心な話合いが行われました。当日も生き生きと地域のことをお話しされ、参加者も地元の方々も一緒に楽しむ会になりました。

地元の文化や風習、知恵や技などを外から来た人や地域の人々に伝えていくことにより、「一緒に暮らす仲間作り」ができると考えていますので、来年度も地域の皆さんと一緒に継続できる仕組み作りを考えていきます。

E(え)～級グルメ
発掘調査開催

3/15
木

飯南町の「E(え)～と驚く」新たなご当地グルメを発掘するための審査会、「い～にゃんグルメバトル」がレストランやまなみを会場に開催されました。

この催しは、中国横断自動車道尾道松江線開通後の国道54号の魅力づくりを考える「飯南町

国道54号活性化アクションプラン推進協議会」が企画し、当日は町内外より飯南町の特産品などを使用したオリジナル料理11点が出品されました。

今後は、グランプリに輝いた作品のアイデアを基に、ご当地グルメとして育てていく予定です。



グランプリに輝いた「舞まいうどん」
田中康徳さん、小池和彦さんのお二人が考案

利用者
加田の湯が
を達成
30万人

3/25
日

加田の湯

町内外の多くの人に親しまれている加田の湯で、利用者が30万人に到達したことを記念したセレモニーが行われました。

30万人目となったのは松江市在住の阿部学斗さんで、記念としてコシヒカリやボタン鍋セットなどの飯南町の特産品が贈られました。

春の全国交通
安全運動

4/6
金4/15
日

春の全国交通安全運動の期間に合わせて、町内でも様々な交通安全啓発活動が行われました。

毎年恒例となっている「森島建設・赤来ライオンズクラブ合同交通安全パレード」では、のぼり旗を装着した軽トラックを連ねて、交通安全の啓発を呼び掛けられました。



交通安全パレード

角井地区拠点施設を
バリアフリー化



財)自治総合センター
宝くじ社会貢献事業ロゴマーク



バリアフリー

角井自治会館調理室のバリアフリー化を目的として、調理スペースの拡充や車椅子での調理が可能になるよう改修を行い、この度工事が完成しました。

本工事は財団法人自治総合センター共生のまちづくり助成制度を活用しました。

今後、障がいのある方も一緒に各事業の主催者として運営が可能になりました。本施設の指定管理者である角井自治会の皆さんによる更なる活用が期待されます。

まちのスケジュール

2012年 平成24年 5月分
 ●教育 + 健康・保健 ★文化・体育 ♦その他



日	月	火	水	木	金
4昭和の日 29	4振替休日 30	1	2	3 憲法記念日	4 みどりの日
				授業公開日・PTA総会(志々小) 授業公開日・PTA総会(頓原小)	★GWイベント「ちびっこ集まれ!!」(うぐいす茶屋)(~5日)
6	7	8	9	10	11
		+ 子育てサロンスマイルりんご(来島基幹集落センター)	地域開放日(各保育所)	行政相談(さつき会館)	★ぽたんまつり2012in飯南(~20日) 授業公開・PTA総会(赤来中) 授業公開・PTA総会(頓原中)
13	14	15	16	17	18
				飯南町小学校陸上大会	★わらべの学校(志公)
20 ★ぽたんまつり2012in飯南 メイン日 ★大万木山ブナ林自然観察会 ★神々の国しまね街あるき@赤名宿	21	22	23	24	25
		+ 子育てサロンスマイルりんご(来島基幹集落センター)		バス遠足(桜ヶ台・さつき保育所) 遠足(来島小)	+ 子育てサロンこがもちゃん(谷笑楽校)
27	28	29	30	31	6/1 6/2
			★生活ダイエットクラブ移動学習(志公) 遠足(頓原小)		

し尿取り日 頓原地域 電話72・1401
赤来地域 電話76・2441

汲取り地区	汲取り日
頓原 志々	7日(月)9日(水)
赤名	2日(水)19日(土)22日(火)
来島	11日(金)14日(月)

資源物

収集地域	収集日
頓原	16日(水)
赤来	23日(水)

金属類・粗大物

収集地区	収集日
頓原連担地	28日(月)
八神連担地	30日(水)
頓原・八神連担地以外	29日(火)
赤名連担地	21日(月)
来島連担地	23日(水)
赤名・来島連担地以外	22日(火)

ガラス類

収集日
14日(月)
16日(水)
15日(火)
7日(月)
9日(水)
8日(火)

※決められた日時をお守りください。いいしクリーンセンター TEL72-9217

●町の人口5,475人(前月比-38人) ●男性2,582人 ●女性2,893人 ●世帯数2,119戸 H24.4.1現在

広報いーなん4月号

まち
小さな田舎からの「生命地域」宣言
いのち彩る里 飯南町